

鹿嶋神社の秋

七五三詣 男の子が3歳・5歳
女の子が3歳・7歳 のお祝いです

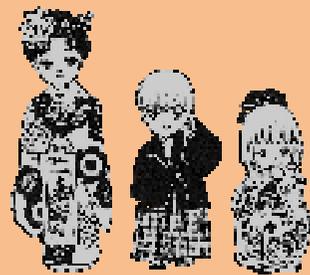
七五三は一般に3才は男女児、5才は男児、7才は女児のお祝いとされています。3才を「髪置(かみおき)」・5才を「袴着(はかまぎ)」・7才を「帯解(おびとき)」と言い、いずれも乳幼児期から子供への成長を感謝し、さらに健やかで美しく聡明に育つようにと氏神さま(鹿嶋神社)に参詣し、願う行事です。七五三と言えば11月15日ですが、鹿嶋神社では10月8日から七五三のご祈祷(お祓い)ができます。

【祝い年】七五三詣は、数え年でも満年齢でもできます。

三歳 男・女の子:平成27年生(数え年) 又は 平成26年生(満年齢)
五歳 男の子: 平成25年生(数え年) 又は 平成24年生(満年齢)
七歳 女の子: 平成23年生(数え年) 又は 平成22年生(満年齢)

七五三のご祈祷を受けた方に

お神札・お守り・千歳飴(5本入り)・守護矢
「日本の神話」の小冊子・折り紙
特製「ディズニーぬりえ」を授与します。



～みなさまからのご質問に答えて～

- Q: 七五三にはどうして氏神さまにお参りするのですか?
A: 氏神さま(鹿嶋神社)は私たちの住んでいる地域をお守りくださっている神さまだからです。家族一人一人をいつも守って下さっている氏神さまに感謝申し上げ、これからのお子様の健康な成長とご加護をお願いするためです。
- Q: 数え歳(かぞえどし)について教えてください。
A: 満年齢は、生まれた時を0歳として、誕生日が来ると1つ年をとります。しかし、数え年は、生まれた時を1歳として、お正月が来ると1つ年をとります。これは、「お母さんのおなかの中で十月十日(とつきとうか)、約一年間はぐくまれ誕生した」と考え、昔の日本では生れてきた赤ちゃんを数え1歳と数えたわけです。

つき なみ さい 月次祭 参列のお勧め

「月次祭(つきなみさい)」とは、毎月1日に皆様(氏子・崇敬者)の家の安全(繁栄と平安)、国家の隆昌をお祈りするおまつりです。

毎月の月次祭には、どなたでも神社にお上がりのうえお祓いが受けられます。時間は5月から9月は午前6時(冬季の10月から4月までは午前6時30分)からですので、お勧めの方もご参列いただけると幸いです。

月の初めの日の早朝、氏神様にお参りして今月の無事を祈り、すがすがしいお気持ちで日々を過ごしていただくために、ぜひご参列をお勧めします。

月次祭日時/5月～9月の(1日)は、午前6時
10月～4月の(1日)は、午前6時30分
御初穂/300円 (15分前にご集合ください。)

この月次祭に参列された方には、
「色幣束(いろへいそく)」毎月1本、12ヵ月色が違います。
「お米(撤饌(てっせん):神さまからお下げしたお米です)」小袋
「お神酒」1本を授与します。



【厄祓い・延寿祭のご案内】

今年まだ厄祓いを受けていないお父さんお母さんは、お子様の七五三のお祓いと一緒、厄祓いの祈祷もできます。また、還暦などの年祝いの厄祓いを受けていないおじいちゃんおばあちゃんも、お孫さんの七五三と一緒に、延寿祭の祈祷もできます。受付にてお申込みください。



鹿嶋神社



～のし袋の書き方～

【七五三祈祷の受付期間と時間】

10月8日(日)～11月26日(日)の
午前9時より午後4時まで 随時受付

- ※平日は、要予約です。
- ※上記期間中の土・日・祝日のご祈祷(お祓い)は、予約不要です。
- ※11/23のご祈祷は、新穀感謝祭の祭典のため、祈祷殿で行います。
- ※お守りお札の授与時間は、祈祷受付時間内です。

【お初穂(はつぽ)について】

七五三詣のご祈願は、
お一人5,000円です。
初宮詣・交通安全・厄祓いなど、
個人のご祈願は、1祈願5,000円です。

【お酒のご奉納について】

七五三のご祈祷(お祓い)の折、お酒を奉納し家内安全や無病 息災を祈りましょう。奉納されたお酒は、神前にお供えし神さまにご奉告します。奉納された方には記念品を授与します。
※お酒の奉納は、1升もしくは2升で、「箱入り・のし紙付き」でお願いします。

平成29年厄年早見表 ※年齢は数え年			
男		女	
前厄	41歳(昭和52年生)	前厄	32歳(昭和61年生)
本厄	42歳(昭和51年生)	本厄	33歳(昭和60年生)
後厄	43歳(昭和50年生)	後厄	34歳(昭和59年生)
厄年	25歳(平成5年生)	厄年	19歳(平成11年生)
		厄年	37歳(昭和56年生)

平成29年 延寿祭早見表 ※年齢は数え年	
還暦(かんれぎ)	61歳(昭和32年生)
古希(こき)	70歳(昭和23年生)
喜寿(きじゅ)	77歳(昭和16年生)
傘寿(さんじゅ)	80歳(昭和13年生)

白河地方の総氏神様
鹿嶋神社 TEL(0248)23-3079
http://www.kashimajinja.jp

雅楽と歌の鑑賞の夕べ 月読の祭

(つきよみのまつり)

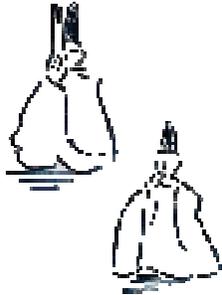
月読尊(つきよのみこと)は月の動きをつかさどる神。月の満ち欠けとともに農耕が行われたことから、農の神様でもあります。鹿嶋神社には、古代から信仰された月読尊の碑がいくつも建っています。幻想的なろうそくとかがり火の明かりの中、月読尊に感謝を申し上げ、名月をめめながら、雅楽と歌を楽しみましょう。

日時：10月7日(土) 18:00~20:00
スケジュール
18:00/月読の祭と宮司のお話し(月読尊についてなど)
18:30~20:00/雅楽と歌の奉納

場所：鹿嶋神社 拝殿
申込期間：10月2日までに申し込みください。
鑑賞料：1人500円(当日に集金いたします。)

※未就学のお子様の参列はご遠慮ください。
※月読の祭の鑑賞を希望される方は、事前申し込みが必要です。
申し込み方法は、鹿嶋神社にお電話で0248-23-3079
住所、氏名、人数、電話番号をお知らせください。

雅楽の奉納は、雅楽(管絃)の奉納は、**福島県雅楽会**の有志が演奏し、笙(しょう)、箏(びんぎ)、龍笛(りゅうてき)の三種の管楽器と太鼓、鞆鼓(かっこ)、鉦鼓(しょうこ)の三種の打楽器で演奏されます。
歌の奉納は、白河市内で活動しているゴスペルのグループ、**アブ・シンガーズ**さんです。



祈禱のご案内

【祈禱受付時間】午前9時~午後4時
【御初穂(祈禱料)】祈願は1祈願5,000円です。
【御初穂料】祈願は1祈願5,000円です。

交通安全祈願

~新車・中古車を購入した時にお祓いを受けます~

交通事故は、ちょっとした不注意や心のゆるみから発生するものです。お祓いにより、車を清めて神さまのご加護をいただきます。新車や中古車を購入した折に、交通安全祈願を行い、無事故を祈りましょう。祈禱を受けた方に、

お神札・お守り・お神酒・ステッカー・本革製キーホルダーを授与します。

初宮詣 ~生後30日後にお祓いを受けます~

初宮詣は、赤ちゃんが授かったことへのお礼とお子様のすこやかな成長とを祈り、お子様を氏神さま(地域をお守りくださる神さま)にお目にかける一人の人間として認めていただく行事です。参拝日は生後30日前後といわれていますが、赤ちゃんの健康や母親の産後の回復を見てご参拝ください。

祈禱を受けた方に

お神札・お守り・お喰初め食器セット・歯固めの石を授与します。

安産祈願 ~妊娠5ヶ月目の都合のよい日にお祓いを受けます~

お母さんのおなかの中に赤ちゃんが宿ること5ヶ月目の戌の日、「帯祝い」が行われます。戌の日を選ぶのは、大が安産であることにあるのです。平安無事に赤ちゃんが誕生するようにお祈りしましょう。安産祈願のご祈禱(お祓い)においてになる際は、5ヶ月目の都合のよい日においでください。

祈禱を受けた方に

お神札・お守り・腹帯・お神酒を授与します。

健康・身上安全祈願

~あなたの健康と身上の安全をお祈りいたします~

健康が一番だと分かっている、体に負担をかけ無理をすることも度々だと思えます。健康と身上の安全をお祈りし、神さまのご加護をいただきます。

祈禱を受けた方に

お神札・お守り・お神酒・守護鋒を授与します。

清祓い

~身に付いた一切のけがれをお祓いいたします~

「最近どうも良くない事が続く」とか、「気持ちが悪くもすっきりしない」とか感じる方、また「最近、病気がちで...」「ケガが多くて...」など、大きな病気やケガではないけれど、どうも調子が良くないと感じる方がいます。神道ではこのような状態を「けがれ」といいます。清祓いとは、「けがれ」をお祓いにより取り除き清らかな普通の生活に戻すための祈禱のことです。

祈禱を受けた方に

お神札・お守り・開運鋒・お神酒を授与します。

パワースポット!

~あなたも触れて感じてみませんか~

磐座(いわくら)：神社のご神体山(甕の森)には、古代からの祭祀が行われ聖地と云われる大岩があります。
ご神木(ごしんぼく)：本殿西側に樹齢1,000年と云われている杉の大木があります。古来、岩や樹木には神霊が宿ると云われています。

【方位よけ(八方よけ・鬼門よけ・病門よけ)】

方位よけとは、年まわりが悪く「やることなすことうまくいかない」と言われているもので、方位よけのお祓いにより、その一切の災厄とさわを取り除くものです。
☆祈禱を受けた方に、お神札・お守り・方位よけ守護矢・お神酒・を授与します。

方位よけ早見表 ※年齢は数え年、男女共通					
八方よけ(はっぽうよけ)		鬼門よけ(きもんよけ)		病門よけ(びょうもんよけ)	
73歳(昭和20年生)	37歳(昭和56年生)	76歳(昭和17年生)	40歳(昭和53年生)	79歳(昭和14年生)	43歳(昭和50年生)
64歳(昭和29年生)	28歳(平成2年生)	67歳(昭和26年生)	31歳(昭和62年生)	70歳(昭和23年生)	34歳(昭和59年生)
55歳(昭和38年生)	19歳(平成11年生)	58歳(昭和35年生)	22歳(平成8年生)	61歳(昭和32年生)	25歳(平成5年生)
46歳(昭和47年生)	10歳(平成20年生)	49歳(昭和44年生)	13歳(平成17年生)	52歳(昭和41年生)	16歳(平成14年生)

《いろいろなご相談に応じます》

鹿嶋神社では、新築に伴う家相や年回り、赤ちゃんの命名などの相談に応じております。また、「神葬祭について教えて欲しい」「神棚を設けたいのですが、どうすればよいのでしょうか?」など、皆様方の疑問質問や相談に応じております。

新築に伴う家相・年回り・赤ちゃんの命名の相談は、鑑定料：1万円。
※家相・年回り、命名とも鑑定に1週間ほどお時間を頂きます。

《同級会での厄払い、還暦などの団体祈禱のお勧め》

鹿嶋神社では、来年のお正月の同級会での団体祈禱の申込みを付けています。お申込みは、日時とだいたい参列人数が分かれば結構です。お早めにお申込み下さい。お正月に同級会を開こうとお考えの方、多くの友人とともにお祓を受け、無病息災と幸せを祈りましょう。

来年の厄年、還暦の方は
○厄払い/男42歳(昭和52年生)
女33歳(昭和61年生)
○還暦/男女61歳(昭和33年生)

※年齢は数え歳
※団体は、10名以上の申込より受けます。

